

2020年5月11日

「アビガン®錠」の中間体供給について

立山化成株式会社（代表取締役社長：片口 真、以下 立山化成）は、このたび富士フィルム株式会社からの協力要請を受け、新型コロナウイルス感染症に対する治療効果が期待される「アビガン®錠」（一般名：ファビピラビル）の中間体の製造を開始しましたことをお知らせいたします。

九州工場（福岡県田川市）で原料を製造し、富山工場（富山県射水市）で中間体を5月から製造・供給することいたします。

「アビガン®錠」は、富士フィルム富山化学株式会社が開発した抗インフルエンザウイルス薬です。立山化成は当該中間体の製造・供給実績が過去にあり、急遽製造体制を整備し、速やかに対応することといたしました。

弊社は、今般の新型コロナウイルス感染症への対策を社会的責務と捉え、今回の要請に応え、鋭意使命を果たしてまいります。